

# 「WE LOVE とよた」に関する意識・行動調査

## 【概要版】

### <調査の目的>

この調査は、条例施行から5年が経過するとともに、コロナ禍やDXなどの社会変化が進む中で、「WE LOVE とよた」に関する市民の意識や行動の状況を把握し、今後の施策推進に必要な基礎資料とすることを目的に実施しました。

### <調査の概要>

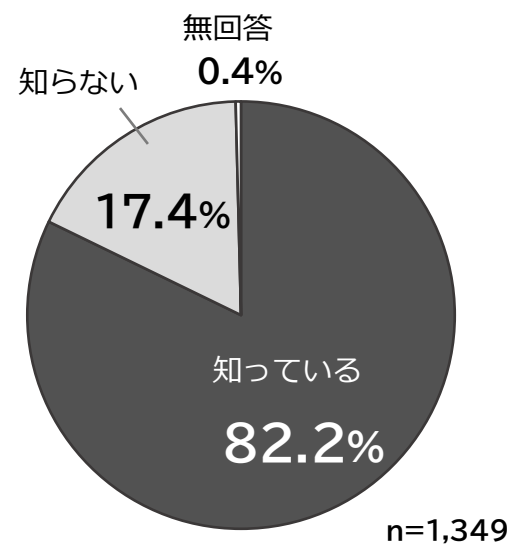
- (1) 調査対象者 豊田市内に居住している満16歳以上の市民3,000人
- (2) 抽出法 住民基本台帳から対象者を無作為に抽出
- (3) 調査期間 令和5年1月25日～令和5年2月17日
- (4) 調査方法 郵送法（郵送配布 - 郵送回収またはインターネット回答）
- (5) 回収結果 1,349票（有効回答率：45.0%）
- (6) 概要版の見方

- グラフ中の「n」とは、Number of Casesの略で、各設問に該当する回答者数を表します。
- グラフ中の「%」は、小数第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。
- 複数回答が可能な質問では、その項目を選んだ人が、回答者全体のうち何%なのかという見方をするため、各項目の比率の合計が100%を超えることがあります。

### <調査の結果>

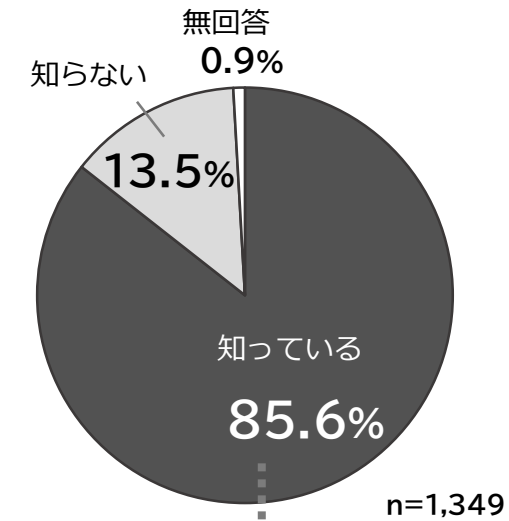
#### 問1 あなたは、「WE LOVE とよた」という言葉を知っていますか。

◆「WE LOVE とよた」という言葉について、「知っている」と答えた方は82.2%となっています。



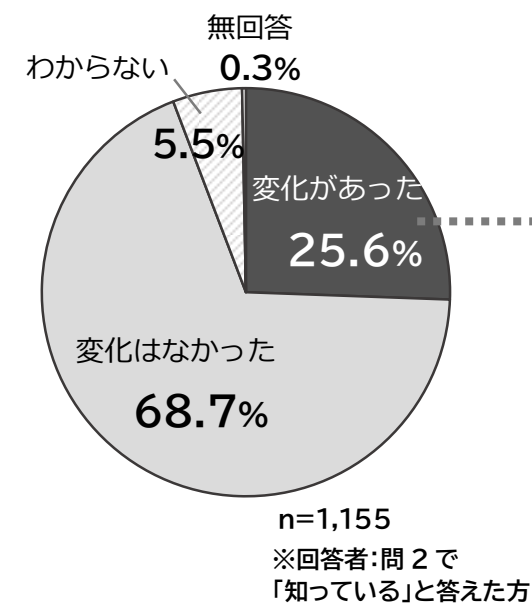
#### 問2 あなたは、「WE LOVE とよた」のロゴマークを知っていますか。

◆「WE LOVE とよた」のロゴマークについて、「知っている」と答えた方は85.6%となっています。



#### 問3-1 「WE LOVE とよた」という言葉やロゴマークを知ってから、あなたの意識に変化がありましたか。

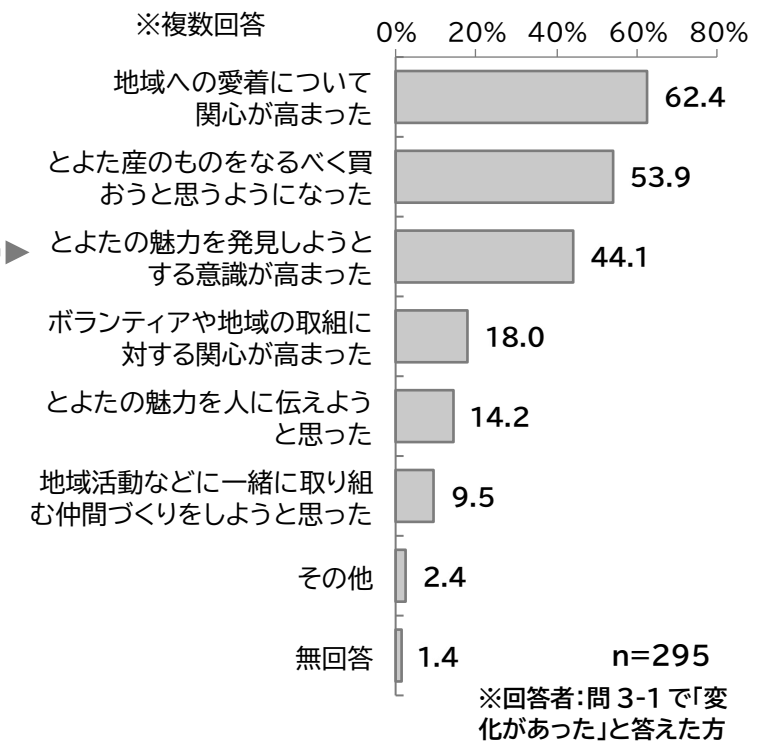
◆言葉やロゴマークを知ってからの意識に、『変化があった』と答えた方が25.6%、『変化はなかった』と答えた方が68.7%となっています。



※『変化があった』は、「変化があった」、「どちらかと言えば変化があった」と答えた方の割合の合算。  
『変化はなかった』は、「変化はなかった」、「どちらかと言えば変化はなかった」の答えた方の割合の合算。

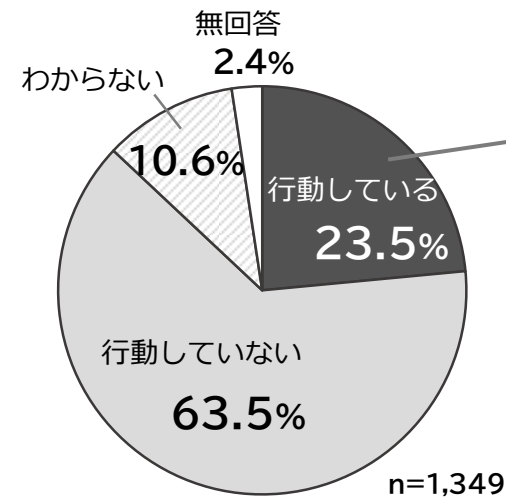
#### 問3-2 どのような意識の変化がありましたか。

◆意識の変化の内容は、「地域への愛着について関心が高まった」が62.4%と最も高く、次いで「とよた産のものをなるべく買おうと思うようになった」(53.9%)となっています。



問4-1 「WE LOVE とよた」の取組では、「とよたの魅力を知る」「暮らしに取り入れる」「魅力を伝える・発信する」「魅力を高める」「理解と共感の輪を広げる」という5つの視点について、市民の皆さんの自発的な行動が広がることを目指しています。  
あなたの普段の生活の中で行動していることはありますか。

◆「WE LOVE とよた」の取組を普段の生活の中で、「行動している」と答えた方が23.5%、「行動していない」と答えた方が63.5%となっています。



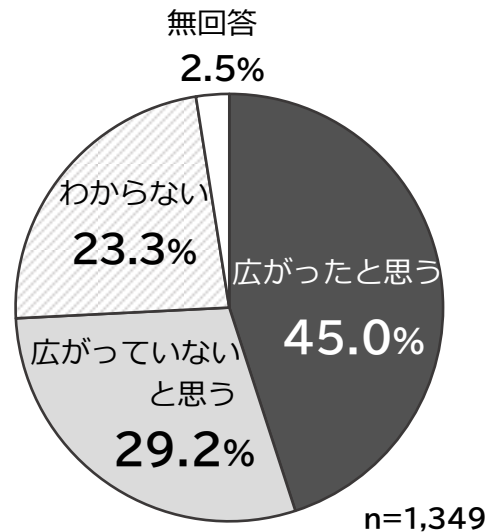
具体的な行動内容について（自由記述）

- ・とよた産の商品を購入している
  - ・市内のイベントに参加している
  - ・広報誌などで市内情報を確認している
  - ・地域の行事や活動に参加している
  - ・とよたの魅力をSNSなどで発信している
  - ・ボランティア活動に参加している
  - ・市内施設や店舗を利用している
- など、300名の方からご意見をいただきました

※『行動している』は、「行動している」、「どちらかと言えば行動している」と答えた方の割合の合算。  
『行動していない』は、「行動していない」、「どちらかと言えば行動していない」と答えた方の割合の合算。

問5 「WE LOVE とよた」は、平成29年4月から「WE LOVE とよた」条例が施行され、5年が経過しています。この5年間に「WE LOVE とよた」という言葉は広がったと思いますか。

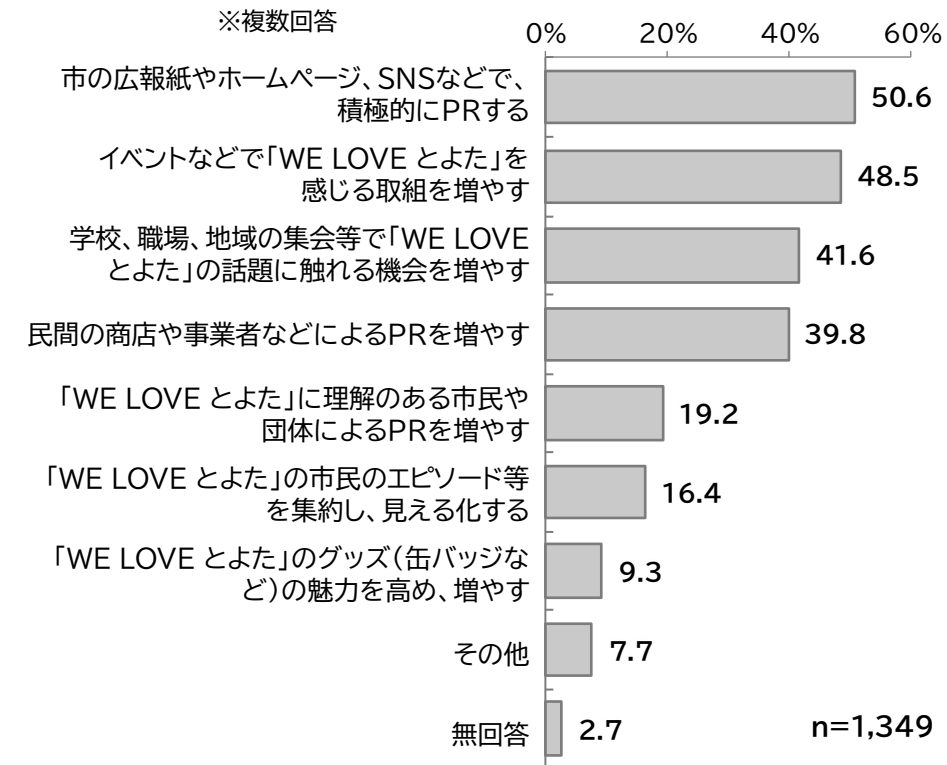
◆5年間で「WE LOVE とよた」の言葉が、「広がったと思う」と答えた方が45.0%、「広がっていないと思う」と答えた方が29.2%、「わからない」と答えた方が23.3%となっています。



※『広がったと思う』は、「広がったと思う」、「どちらかと言えば広がったと思う」と答えた方の割合の合算。  
『広がっていないと思う』は、「広がっていないと思う」、「どちらかと言えば広がっていないと思う」と答えた方の割合の合算。

問6 「WE LOVE とよた」の取組の中で、もっとも基本となる「とよたの魅力を知る」についてお聞きします。今後、より多くの方がとよたの魅力に気づき、知ろうとしてもらうためにはどのようなことが大切だと思いますか。

◆今後、より多くの方がとよたの魅力に気づき、知ろうとしてもらうために大切だと思うことは、「市の広報紙やホームページ、SNSなどで、積極的にPRする」が50.6%と最も高く、次いで「イベントなどで「WE LOVE とよた」を感じる取組を増やす」(48.5%)、「学校、職場、地域の集會等で「WE LOVE とよた」の話題に触れる機会を増やす」(41.6%)となっています。



「WE LOVE とよた」に関するご意見や感想について（自由記述）

- ・ロゴマークは見たことあったが、取組などはアンケートを見るまで知らなかった
  - ・「WE LOVE とよた」をもっと楽しみたい
  - ・このロゴが何をアピールしているものなのか、知らない人が多いのではないかと
  - ・とよたの魅力を伝えることを継続してほしい
  - ・幅広い年齢の人が活動できるイベントを拡大してほしい
  - ・豊田市の地元の商品を積極的に購入しようと思った
  - ・学校などで子どもを通して伝えたりしていくと良いと思う
  - ・「住みやすいまちである」といえる行政サービスをお願いしたい
- など、375名の方からご意見をいただきました

豊田市 市長公室 経営戦略課

住所：〒471-8501 豊田市西町3丁目 60 番地

TEL：0565-34-3360 FAX：0565-34-1528